



2012

2012年3月 築12年。鉛色に変わったパイン材は、時を経なければ手に入らない、ヴィンテージと言うべき味わい。広告塔であるモデルハウスで、建て替えもせず、レイアウトも変えない「自信」は、スウェーデンハウスならではのと言えるでしょう。

【八王子モデルハウス】

Living Room in HACHIOJI MODEL HOUSE

東京都八王子市大谷町 234
TEL 0426-60-1447
Open 9:30 ~ 17:30

1999

1999年9月 オープン当時。
まだ明るいパインの色にさし色の紺。若々しい印象の空間です。



時代の流れや流行に左右されず、長く愛され続けるものは、世の中にそう多くはありません。住宅展示場に建ち並ぶモデルハウスも、その多くが時流や新商品発売に伴い、数年で建て替えられていくのが当たり前——そんな中、スウェーデンハウスには、時の流れを味わいに変えたモデルハウスがあります。流行や経年の変化に左右されない、変わらない美しさと強さ……スウェーデンハウスの誇る「持続可能なデザイン」は、これまでも、これからも、多くの人々に愛され続けます。



1995年3月オープン当時 元駐日スウェーデン大使夫人によるコーディネート。グリーンのソファと赤い皮のスツール、カッパボードがインテリアの中心になっています。

1995

The reason of Sweden House 【 Living Room 】

2012



2002

【港北モデルハウス】

Living Room in KOUHOKU MODEL HOUSE

神奈川県横浜市都筑区中川 1-4-1
TEL 045-910-1730
Open 9:30 ~ 17:30

2012年3月 築17年。天井をクロスに変え、ソファの張地とラグを変更しただけで、また違う魅力の空間に。オープン時に産まれた子どもが大学生になる程の時間が流れても新鮮に、そして味わい深く感じられます。